

給与支払報告書(総括表)

提出用

指定番号

対馬市長 殿

令和 年 月 日提出

給与の支払期間	令和 年 月分から令和 年 月分まで												
給与支払者の個人番号又は法人番号													
フリガナ											事業種目		
給与支払者の氏名又は名称											受給者員	人	
所得税の源泉徴収をしている事務所又は事業の名称											報告人員	特別徴収対象者	人
フリガナ												普通徴収対象者(退職者)	人
同上の所在地												普通徴収対象者(退職者を除く)	人
給与支払者が法人である場合の代表者の氏名											報告人員の合計	人	
連絡者の所属課、係名、氏名及び電話番号											所属税務署名	税務署	
関与税理士等の氏名及び電話番号											給与の支払方法及びその期日		
											納入書の送付	必要・不要	

給与支払報告書(総括表)



指定番号

対馬市長 殿

令和 年 月 日提出

給与の支払期間	令和 年 月分から令和 年 月分まで												
給与支払者の個人番号又は法人番号													
フリガナ											事業種目		
給与支払者の氏名又は名称											受給者員	人	
所得税の源泉徴収をしている事務所又は事業の名称											報告人員	特別徴収対象者	人
フリガナ												普通徴収対象者(退職者)	人
同上の所在地												普通徴収対象者(退職者を除く)	人
給与支払者が法人である場合の代表者の氏名											報告人員の合計	人	
連絡者の所属課、係名、氏名及び電話番号											所属税務署名	税務署	
関与税理士等の氏名及び電話番号											給与の支払方法及びその期日		
											納入書の送付	必要・不要	

切り取り

※総括表の控えが必要な場合は (控) も記入してください。  
 持参の場合は、窓口で受付印を押して控えをお渡しいたします。  
 郵送の場合は、返信用封筒(住所、名称等記載、切手貼付)を同封してください。控えを郵送いたします。

# 令和7年度給与支払報告書(総括表)の記入例

## 給与支払報告書(総括表)

対馬市長 殿

令和 年 月 日提出

指定番号
⑨ ○○□□××☆☆

給与の支払期間	令和 年 月分から令和 年 月分まで		
給与支払者の個人番号又は法人番号	①		
フリガナ	○○サンギョウ カブシキガイシャ	事業種目	サービス業
給与支払者の氏名又は名称	○○産業 株式会社	受給総人員	③ 83 人
所得税の源泉徴収をしている事務所又は事業の名称	○○産業 株式会社 △△事業所	報告人員	④ 特別徴収対象者 20 人
フリガナ	ナガサキケンツシマシイズハラマチコクブ		⑤ 普通徴収対象者(退職者) 2 人
同上の所在地	〒817-8510 長崎県対馬市厳原町国分1441番地		⑥ 普通徴収対象者(退職者を除く) 1 人
給与支払者が法人である場合の代表者の氏名	② 対馬 太郎	報告人員の合計	23 人
連絡者の所属課、係名、氏名及び電話番号	総務 課 給与 係 氏名 対馬 花子 電話 (0920 ) 53 - ○○△□	所属税務署名	厳原税務署
関与税理士等の氏名及び電話番号	氏名 対馬 次郎 電話 (0920 ) 53 - △□□☆	給与の支払方法及びその期日	⑦ 月給 毎月25日
		納入書の送付	⑧ <input checked="" type="checkbox"/> 必要 ・ <input type="checkbox"/> 不要

## [総括表記入要領]

欄名	摘 要
① 欄	マイナンバー制度の法人番号、又は個人の場合は個人番号を右詰めで記入してください。
② 欄	給与支払者が法人の場合に、代表者の氏名を記入してください。
③ 欄	令和7年1月1日現在の会社の総従業員数を記入してください。
④ 欄	市県民税の特別徴収ができる(給与天引きができる)人の数を記入してください。
⑤ 欄	市県民税の特別徴収ができない(給与天引きができない)人の数を記入してください。 (退職者の人数)
⑥ 欄	市県民税の特別徴収ができない(給与天引きができない)人の数を記入してください。 (臨時職員(採用期間が1年未満)、期間雇用者、給与支払いが不定期など)
⑦ 欄	給与の支払方法と支払日を記入してください。
⑧ 欄	納入の際に納付書を使用する場合は「必要」・使用しない場合は「不要」に○をつけてください。 ※「不要」を選択した場合でも、納入書が届く場合がありますのでご了承ください。
⑨ 欄	市で定める指定番号を記入してください。初めて提出される場合は記載の必要はありません。

仕切紙

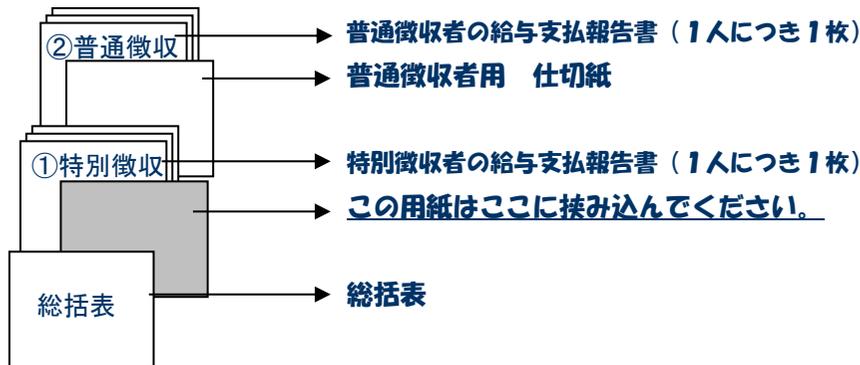
①

# 特別徴収者 \_\_\_\_\_ 人

(事業所で給与から住民税を差し引き(天引き)できる人)

※原則、給与所得者は特別徴収となります。

・給与支払報告書は、下記の順に綴ってください。



仕切紙

②

# 普通徴収者 \_\_\_\_\_ 人

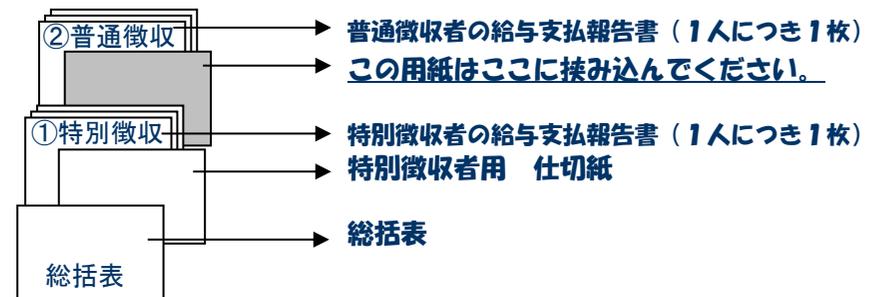
(個人で住民税を納付する人)

申請理由(下記区分以外での普通徴収は不可)	区分	人数
・退職者・退職予定者(5月末までに退職)・休職者	A	人
・事業専従者のため(毎月給与支払を除く)	B	人
・雇用期間または給与の支払が不定期的ため	C	人
・他の事業所で特別徴収されているため(乙欄適用)	D	人
・事業所閉鎖、または5月末までに閉鎖予定のため	E	人

上記理由の区分(A~E)を給与支払報告書の摘要欄に記載してください。

※個人の都合で普通徴収を選択することはできません。

・給与支払報告書は、下記の順に綴ってください。



切り取り線